

これがサクソフォン??と思わず耳を疑ってしまうほど伸びやかで透明感のある美しい音色。正統派クラシックから現代作品、即興、ジャズまで、幅広いフィールドを縦横無尽に駆け抜ける実力派サクソフォニスト平野公崇。

「バッハらの音楽が今なお永遠である理由は、純粋に他の音楽を受け入れる柔軟性と、それらを自らの血とし肉とし、自分達の形にまで作り上げた発想と、一步を踏み出す勇気の賜物であり、それこそが天才の要素であり、芸術性、オリジナルというものだと思うのです。」

こう語る平野自身の音楽に対する姿勢は、まさに真の芸術家だ。

平野公崇 (サクソフォン)

1970年神奈川県生まれ。東京藝術大学在学中、第7回日本管打楽器コンクールで第一位入賞。卒業後、パリ国立高等音楽院に入学し、サクソフォン科、室内楽科、即興演奏科を最優秀の成績で卒業。在学中にJ.M.ロンデックス国際コンクールを制し、日本人サクソフォニストとして初の国際コンクール優勝者となり、翌年オーケストラ・ナショナル・ボルドー・アキテーヌの定期演奏会でC.アベルのコンチェルト「It」を世界初演。Sud-Ouest紙の絶賛を浴びる等、華やかなフランスデビューを果たした。同年、パリでギャルド・レピュブリケ管弦楽団とA・グラズノフのコンチェルトを共演している。

これまでにコンテンポラリー作品と即興で構成された異色のデビュー・アルバム『ミレニアム』、ジャズメンとのセッションを収録した『ジュラシック』、待望のクラシックアルバム『クラシカ』、最新アルバムは『C.P.E. バッハ: シンフォニア』などこれまで6枚のCDをリリース。オーケストラとの共演も多く、日本テレビ「深夜の音楽会」からの委嘱作品「7つの絵〜有元利夫に捧ぐ〜」では作曲家としても高い評価を受け、国内外での再演が続いている。東京藝術大学、東邦音楽大学、エリザベト音楽大学講師。洗足学園では日本初の即興演奏講座を開設。パイパーズ連載中。



Masataka Hirano

松本和将 (ピアノ)

中学3年で第48回全日本学生音楽コンクール中学生の部全国優勝、初リサイタル開催。高校在学中には、ホロヴィッツ国際ピアノコンクール第3位入賞、1998年、第67回日本音楽コンクールに優勝、併せて増賞賞はじめ全賞を受賞。

ソロリサイタルや室内楽をはじめ、これまでにプラハフィル、ベルギー国立オーケストラ、読売日響、日本フィル、新日本フィル、東京交響楽団など国内外のオーケストラと共演。チェコ、中国、ドイツなどでの演奏会にも出演する。2004年1月には、チェロの趙静とともにNHK TV「スタジオパークからこんにちは」に出演。

現在ベルリン芸術大学大学院に留学しており、ラジオ・テレビの出演や留学記連載など、ドイツと日本を往復しつつ、意欲的な演奏活動を行っている。2001年第53回ブゾーニ国際ピアノコンクール第4位。2003年には世界三大コンクールの一つ、エリーザベト王妃国際音楽コンクールで日本人最高位の第5位入賞を果たす。その音楽性豊かな演奏は国内外で高い評価を得ている。またビクターエンターテインメントよりリリースされた数々のCDは各誌で絶賛されている。これまでに谷口厚子、芦田鶴子、故中島和彦、角野裕、御木本澄子、バスカル・ドヴァイヨンに師事。

岡山県芸術特別顕賞、倉敷市芸術文化栄誉章、福武文化奨励賞、マルセン文化賞、エネルギア音楽賞受賞。

松本和将ファンクラブHP <http://webs.to/matsumoto-fan>



Kazumasa Matsumoto

●お問合せ 社のホールはしもと

神奈川県相模原市橋本3-28-1 ミウヰ橋本内 TEL 042-775-3811

※お車で越しの方は、隣接の市営第2立体駐車場をご利用ください。(駐車料金:30分・150円)

